【神奈川県】株式会社大川印刷 ~SDGsを活用した地域中小企業による新たな需要開拓~

企業概要 URL: https://www.ohkawa-inc.co.jp/tag/sdgs/

- 明治14年(1881年)創業の横浜の老舗印刷メーカー。印刷を通じて社会貢献を 目指す「ソーシャルプリンティングカンパニー」として本業を通じたSDGs達成に取り組む。
- FSC森林認証紙やノンVOCインキ(石油系溶剤0%)の使用、針金を使わない製本等、環境負荷低減に特化した「環境印刷」に取り組んでいる(平成27年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰、第2回ジャパンSDGsアワード「SDGsパートナーシップ賞」(平成30年12月)を受賞)。

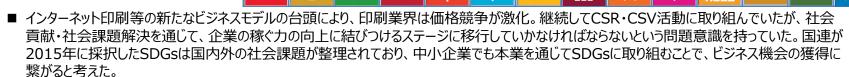
| 企業情報 | | | |
|-------|--|-----|-----|
| 企業名 | 株式会社 大川印刷 | | |
| 代表者 | 代表取締役社長 大川 哲郎 | | |
| 設立年 | 1881年 | 従業員 | 41人 |
| 資本金 | 2,000万円 印刷・同関連業 神奈川県横浜市戸塚区上矢部町2053 企画・デザイン制作・印刷 045-812-1131 | | |
| 業種 | | | |
| 本社所在地 | | | |
| 事業概要 | | | |
| 電話番号 | | | |



(株)大川印刷 大川代表取締役社長

SDGs達成を通じた取組

【経緯·背景等】



Ø

-4/**♦**

【具体的な取組、製品・サービス】

- SDGsのゴールに合わせて自社の取組を棚卸し(マッピング)したうえで、経営計画にSDGsの要素を反映。更に、従業員から関心のある SDGsのターゲットと関連する新規プロジェクトを募集してプロジェクトチームを立ち上げるなど、ボトムアップ型で目標達成に向けた活動を推進し、 全社員向けの「人財」育成にもSDGsを活用。
- 社会貢献型の印刷サービスとして、印刷用インキはノンVOCインキ(石油系溶剤0%)、印刷紙は違法伐採による紙でないことを証明する FSC森林認証紙を使用することで、環境や人の身体にも優しい「環境印刷」を行い、高付加価値・適正価格でサービスを提供。
- ■「SDGsを忘れないメモ帳」(SDGsの17のゴールを整理したメモパッド)、「セパレートエコカレンダー」(白内障・色弱者の方にも読みやすい卓上カレンダー)等のSDGsを意識した新製品開発も実施。市民団体と連携し、日本に在留している外国人ニーズに応えるための日本初の4か国語版お薬手帳を開発し、大使館等から注目され、販売に結びついている(BtoC販売も新たに実施)。

【取り組んだ成果・効果】

- 持続可能な調達に関心の高い大手企業、外資系企業、団体、大使館等との新規取引増加、売上増加。
- SDGsを旗印とした内部組織力強化(職場環境改善、社員のモチベーションアップ)と外部ステークホルダーとの連携強化を実現。

【貴社にとってのSDGsと、その展望】

■ 新型コロナウイルスはSDG s の本質的意義を問い直すものと捉え、自社にとってSDG s をビジネスとして取り組む「取り組み方」そのものの見直しを実施、より貢献を広め、深めていく。環境印刷の効果(CO2削減量など)の見える化、印刷業界初の「ゼロカーボンプリント」の更なる推進を通じて顧客におけるスコープ3の削減(温室効果ガスの間接排出量の削減)をビジネスモデルとして確立させ、2030年までに自社のスコープ3を含めたCO2のゼロ化を図っていく。



SDGsを忘れないメモ帳 (大川印刷の製品)



LED UV印刷機



毎週オープンファクトリーも 開催している